

善了寺ニュース7月号

今月の主なメニュー

- | | |
|----------|------------|
| 1, 善了寺日記 | 4, 住職雑感 |
| 2, 行事案内 | 5, 還る家ニュース |
| 3, お知らせ | |

発行責任：浄土真宗本願寺派
善了寺住職 成田智信
第169号
発行日：平成22年7月1日

善了寺日記

むしむしと暑い日が続きます。皆さんいかがお過ごしでしょうか。どうぞ、お体をご自愛なさってください。

浅井成海先生ご往生

毎年必ず八月のお盆法要にご法話をしてくださった浅井先生が六月六日にご往生されました。ちょうど定例法話会の日がお葬式にあたりました。前日からお通夜のお手伝いにお伺いさせていただき、一晩、先生を偲ばせていただいていたから、定例法話会をつとめる為に帰ってきました。浅井先生だったら、きっと「法話会をつとめなさい」と仰るだろうと思っただけです。定例法話会にお参りくださった皆さんと御一緒に正信偈をおつとめさせていただきました。有り難いおつとめでした・・・。

浅井先生とは、一九歳の時に出遇いました。龍谷大学に入学したことがご縁です。真宗学という浄土真宗のみ教えを学ぶ尊いご縁でした。伝道部という、ご法話や子供を遊ばせるレクリエーションなどを学び実践する、伝統のある部活動に所属しました。今振り返っても、部活動とお寺の活動が重なっていたので、私を育ててくれた大切な場所でした。浅井先生はその部活の部長先生でした。当時を振り返ると本当に尊い御恩を頂いたと思います。修士課程に進み、修了して、善了寺に入ってから、あらためて真宗学を学び直したいとご相談したとき、「龍谷大学に還ってきなさい」とお導きいただきました。

日命人月聖鸞親 法会の聞

この度の浅井成海先生ご往生をご縁に、親鸞聖人月命日法要の16日に読書会を始めたいと思います。テキストは下記の通り。浅井先生を偲びながら浄土真宗のみ教えを学んでまいりましょう。

記

- 1, 日時 毎月16日午前9時～11時
- 2, 会場 本堂
- 3, テキスト

『愚の力』大谷光真著 文藝新書 刊
御門主の御言葉を大事にされていました。皆さんと御一緒に学びを深めて参りたいと思います。

テキストの購入など詳しいことは、お寺まで御連絡ください。

た。受験してあらためて真宗学の博士課程に学びました。そして、浅井先生の最後のゼミ生というご縁を頂きました。このころから、毎年善了寺の新盆法要にあわせて八月八日に、ご出向していただきました。恵まれていました。こうやって書いていても、師恩の深さを思わずにはおれません・・・。

恩徳讃という歌があります。あの歌は、返しても返しきることの出来ない御恩を頂いている我が身であることをお知らせください。尊い歌です。お浄土でまた遇わせて頂くときに、阿弥陀如来様と浅井先生の還相回向のお働きの中で一杯生かされて生きて参りましたと胸を張ってご報告出来るように歩ませて頂くばかりだと思っております。ご門徒のみんなさんと共に浄土真宗のみ教えを聴聞し生活の中に味わう活動を続けて参りたいと思います。御一緒にお念仏申しませう。

合掌

二〇一〇夏至キャンドルナイト平和法要

今年も夏至のキャンドルナイト平和法要をおつとめさせて頂きました。今年は大雨の中で、学生達を中心に約二〇〇名くらいの皆さんが集まってくださり、尊い一夜を過ごさせて頂きました。若い学生が真剣に、平和を語り、地球との共生を語り、生命の尊さを語ってくれました。衣食住と申しますが、衣類のことに、無頓着であった自分が恥ずかしかったです。「きれい事・・・」と済ませてしまつたのではなく私も共に学び共に考えてゆきたいと心から思いました。阿弥陀如来様の尊前だからこそ出来ることだと思えます。十方衆生(すべての生きとし生けるもの)を救うという大慈悲の心が、その空間を支えているのだと熱くふるええました。

今年も、多くのご門徒の皆さんからあたたかいご懇志を賜り、おつとめすることができました。有り難いことです。心から感謝申し上げます。浄土真宗は、お念仏を称え、そのまま聞かせて頂くみ教えです。浅井先生は生前から「聞思(もんし)」という御言葉を大切にされていました。聞とは、阿弥陀如来様の仰せを仰せのままに聞かせて頂くことです。凡夫の姿を照らし出す阿弥陀様の智慧を頂いていくことでもあります。それは、「机上の空論」ではありません。生活の中で聞かせて頂くのです。それを「思」とあらわします。他人事としない学びです。お念仏は、深いところから私達に呼びかけてくださるのです。そこにはお互いを敬い、学びあう生活が恵まれてまいります。

七月七日までキャンドルナイトの期間中です。電気を消して日頃の生活をふと振り返る一時をおくってみてはいかがでしょう。

7月・8月の行事予定

定例法話会 7/8(木) 14時

講師 住職 成田智信

テーマ 拝読 浄土真宗のみ教え

「凡夫」～お盆を迎えるにあたって～

親鸞聖人月命日 7/16(金) 9時

引き続き 聞法の会輪読会

第5回お寺のサマーキャンプ

7/17(土)～18(日)

17(土) 春風亭柳太郎師匠 他

18(日) 9時～環境スクール

ハチドリワークショップ 開催

矢部町内会 盆踊り大会

7/30～7/31 夕方から

会場 善了寺境内

おみがき 7/30(金) 11時

新盆法要 午前の部 8/8(日) 10時

新盆法要 午後の部 8/8(日) 14時

講師 常光寺住職 鶴山信行 師

新盆の方を対象としたご法要です。

午後は定例法話会と御一緒に行います。定例にはどなたでも参加できます。

お盆法要 13日～16日

期間中毎日 10時・14時にご法要

法輪廟お盆法要 8/15(日) 10時

全戦没者追悼法要・お盆門徒総法要

シャンソン歌手 佐藤慧子さんによる

平和コンサート 8/15(日) 14時

親鸞聖人月まいり 8/16(月) 10時

お盆期間中の為、聞法の会は

8/17(火) 9時に変更します

◆◆◆◆◆
◆ いっぱい泣いて いっぱい笑って ◆
◆ ふれあいデイサービス「選る家ともに」 ◆
◆ 介護保険事業所番号 1471001428 ◆
◆ 毎週 月曜日～土曜日まで ◆
◆ 時間帯 午前10時～午後4時 ◆
◆ お気軽にご相談ください。 ◆
◆◆◆◆◆



とつか宿縁日寄席 | N善了寺

日時 7月17日(土) 午後1時頃～午後4時

会場 善了寺境内 お車でのお参りはご遠慮ください。

お昼頃～出店オープン。綿菓子無料プレゼント

・地産地消とつか野菜市 など

午後2時～寄席 木戸銭 おとな500円 こども無料

落語 春風亭柳太郎師匠

たのしい曲芸もあります。何をするかは当日のお楽しみ
ご高齢の方からお子さんまで、
笑って、笑って、楽しく過ごしましょう。

第5回お寺のサマースクール ボランティア大募集

とつか宿縁日寄席と同じ日に、子ども達でお寺の宿泊体験をしたいと思います。ボランティアの皆さんを大募集中です。また、野菜市の販売お手伝いもお願いします。是非お力添えをほど御願ひ申し上げます。誰でも参加できます。

日時

7月17日(土) 時間帯はご希望でかまいません。

縁日の手伝い ・ 子どもの見守り

そうめん流し手伝い ・ 銭湯体験など

7月18日(日) お昼まで

朝 朝食準備 ・ 子どもの見守り など

誰でも参加できます。お友達に声をおかけ頂いて
どうぞお力をお貸しください。

詳しくはお寺にお問い合わせください。

045-881-0348

知町の盆踊り大会

7月30日(金)

夕方6時頃～

7月31日(土)

夕方6時頃～

善了寺境内が会場になります。懐かしい方もおられるのではないのでしょうか。昔、善了寺の境内で盆踊りがあったそうです。実は、前住職が楽しみにしております。おそらく、太鼓を叩く勇姿をみることが出来るのではないかと思います。ご門徒みなさんも是非踊りにきてください。 合掌

第5回お寺のサマースクール まだまだ 参加者大募集中です。

昔懐かしい、夏の過ごし方ってありますよね。そうめん流しだったり、お寺の縁日だったり。銭湯にもみんなでいきます。寄席も大事な文化だと思えます。夏休みのはじめに是非お子様に体験させてあげてください。

7月17日(土) 12時30分集合 ~
7月18日(日) 11時ごろまで

お申し込みは、お寺まで

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

おみがき

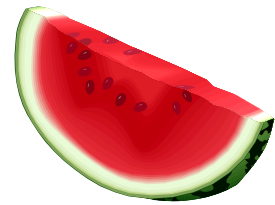
お盆直前の

いつものおみがきです。
皆様のご協力が必要です。
奮ってご参加ください。

日時 7月30日(金)
午前11時~

昼食を

ご用意致します。



住職雑感~編集後記~

本当に善了寺のご門徒の皆さんには、頭が下がります。尊いデイサービスのボランティアはじめ、様々な活動にご理解とご協力を頂いていますこと心から感謝申し上げます。先日、福島からお寺の活動の見学におこしくございました。地方の現状を聞かせて頂く大変貴重な時間でした。

お念仏のご縁を頂くお互い出来ることから少しでも繋がって、支え合って生かされていく御同朋の教えに遇わせて頂いてよかったですと胸が熱くなりました。

浅井先生のご往生は悲しくて……一報を聞いたときに腰が抜けると言う体験をしました。先生は、ご家族に仰ったそうです。「人生に悔いはない……何よりも、お念仏にあえてよかった……。」と……悲しみの中で聞かせて頂いたとき、「先生に遇えて私は幸せです。」と思いました。お念仏をよりどころに人生を間違ひなく生ききった方に遇うことが出来たことを有り難く思います。

お念仏は机上の空論ではありません。お念仏は、生きる力であり、苦を超えていく間違ひのない尊い道です。これから御一緒にお念仏の道を歩ませて頂きましょう。お盆の御法要お待ち申し上げます。

